

日本医学放射線学会次々々期（2022 年度）会長の選出

公益社団法人 日本医学放射線学会
選挙管理委員会

次々々期会長（2022 年度）の決定は、以下の方法にて行うものとする。

記

1. 会長候補者になろうとするものは、選挙管理委員会が定めた期日（2019 年 2 月 28 日）までに所定の用紙を用いて、氏名、所属する施設名、生年月日、経歴および所信を記載し学会に届けなければならない。推薦人は必要としない。
届け出用紙は学会事務局に請求すること。
2. 選挙管理委員会は、会長候補者全員のリストを作成し代議員に送付する。
3. 代議員は上記候補者リストの中から 1 名を代議員会（総会）で選挙し選出する。この候補者リスト以外からの選挙は出来ない。

会長選挙の投票は 2019 年 4 月の日本医学放射線学会代議員会（総会）にて行ないます。

第 33 回日本腹部放射線学会

日本医学放射線学会理事長 今井 裕

第 33 回日本腹部放射線学会を下記のごとく開催致しますので、多数のご参加をお願い致します。

会期：2019 年 6 月 28 日（金）AM9 時～ 29 日（土）遅くとも PM5 時半終了 会場：海峡メッセ下関

会長：伊東克能（山口大学 放射線医学講座）代表理事：南 学（筑波大学 放射線医学）

◆演題募集要項：①討論を主体にした口演発表、②展示発表、③問題提示クイズ形式、④大会長公募症例による口演シンポジウム（GI, GU）、と致します。尚、症例数やそのバランスにより①、②、③、④の形式を変更させて頂くことがあります。また本大会から③のクイズ形式症例も打田賞展示部門の審査対象となります。

(1) 募集する腹部疾患（III, IV, V は必ずしも組織学的裏づけを必要としません）

I：組織学的裏づけがありそれをもとにした討論が可能な症例。II：組織学的裏づけがある教育的症例。III：興味深いあるいは稀な画像所見を呈した症例。IV：検査時点での迅速な画像診断が IVR などの治療方針決定に特に重要であった症例。V：IVR など、治療前後に興味深い病態の変化などを示す画像が得られた症例。なお本大会から新たな試みとして④を始めます。今回の公募症例（病理学的な裏づけが必要です）は GI では GCSF 産生胆管癌、GU では female adnexal tumor of probable Wolffian origin です。応募がそれぞれ 8 症例に達した時点で募集を締め切りますので奮って御応募ください（過去の腹部放射線学会で発表した症例やすでに論文化されている症例は無効、他学会・研究会での発表は問題ありません）。

(2) 口演発表①、④では、病理医をコメンテーターとして迎え、質疑応答を行います。

(3) 演題の応募は学会ホームページを用いたオンライン登録のみでの受付とします。

演題応募には、筆頭演者は「日本腹部放射線学会 正会員登録」が必要となります。尚、2018 年度及び 2019 年度の年会費納入者に限ります（筆頭演者変更時も同様です）。学会ホームページ (<http://www.jsar.jp>) 「会員登録」よりご登録頂き、発行されました会員 No を入力し演題登録画面にお入り下さい。（既に会員登録をお済みの方はご自身の会員番号でご入力頂けます。）2018 年 11 月 20 日（火）開始の演題抄録登録画面より記載に従って入力して下さい。

(4) 発表形式は A. 口演または展示発表、B. 展示発表希望、C. 問題提示クイズ形式希望、D. 大会長公募症例、のいずれかをオンライン登録上でご選択下さい。口演発表は日本語が基本です（英語での発表も可能です）。展示ポスターは論文形式でなく簡条書を主としたスライド形式での作成をお願い致します。尚、演題の採否及び発表形式については本学会の大会長に一任下さい。演題採否と発表形式の決定は演題登録時にご登録頂いたメールアドレス宛に御連絡差し上げます。2019 年 5 月中に学会ホームページにプログラムを掲示致しますので、そちらでもご確認下さい。

(5) 演題登録後、学会開催前にオンライン登録上で「プレデジタルアトラス」形式で発表内容を事前入力して頂く事が必須となります。病理コメンテーターが上記プレデジタルアトラスの病理像のみでは診断が困難と判断される場合は、学会当日に病理プレパレートをご持参頂くよう大会運営事務局より事前にご連絡させて頂きます。プレデジタルアトラスに十分な病理像をアップロード願います。

(6) 学会当日参加費は、正会員（¥5,000）、非会員（¥15,000）となります。但し、医学生、初期研修医、大学院生（正会員）は無料、後期研修医、大学院生（非会員）は ¥5,000 です。

◆演題締切日：2019 年 2 月 14 日（木） ※）宿泊斡旋は致しませんので、各自ご予約下さい。

◆第 33 回学会当番施設：E-mail: fukubur@secretariat.ne.jp 学会事務局：E-mail: jsar@oita-u.ac.jp